



募集します

さいたま市

令和元年度さいたま市
マッチングファンド助成金
一般助成事業



主催：NPO法人劇団サードクォーター

親子で学ぶ・自分で学ぶLGBTってなあに？ 絵本で学ぼう、いろいろな性、いろいろな生き方講座 性の多様性レインボーワークショップ

2月15日(土) 10時～12時30分

場所

浦和コミュニティセンター
レクリエーションルーム2

JR線「浦和駅東口」より徒歩1分 コムナーレ10階

対象

市内在住・在勤又は在学で小学生以上の方
(小・中学生は保護者同伴が必要)

定員

30名 (先着順・託児あり1歳以上の未就学児4名)

参加費

無料



申込方法

令和2年1月7日(火) 午前9時から
電話・FAXまたはEメールで、講座名、住所、氏名、電話番号、
※託児希望の場合は子どもの氏名、ふりがな、生年月日、月齢、性別をお伝えください。

お問合せ&申込

さいたま市男女共同参画推進センター (愛称：パートナーシップさいたま)
電話：048-642-8107 FAX：048-643-5801
メール：danjo-kyodo-sankaku@city.saitama.lg.jp

身近な絵本を通して、親子で、自分で、性の多様性を学び、理解を深めることを目的とする講座です。

専門家の講師のレクチャーのもとLGBTを題材とした絵本の読み聞かせや、お芝居を観たり、作ったりします。自分の目と耳と体を使って、いろいろな性を学びます。

1

観劇

2

読み聞かせ

演劇体験

3

4

知識

5

工作体験

6

ロールプレイ

7

気づきのシェア

講師プロフィール

ファシリプロフィール



大神田 深 (おおかんだ きよし) Kiyoshi Okanda

1970年生まれ、神奈川県川崎市出身。さいたま市在住。明星学園高等学校（三鷹市）を経て、法政大学を中退後、日活芸術学院（調布市）卒業。特定非営利活動法人劇団サードクォーター代表理事。主宰・演出・俳優・ナレーター。三郷中村学園戸ヶ崎幼稚園理事（2015-2018）三歳より劇団日本児童に10年間所属。TVドラマ、舞台、映画、ナレーション等の出演は、100本を越す。俳優、声優の演技指導のほか市民参加型の演出も多数。演劇を論理的な視点から仕組みを紐解く手法には定評がある。



飯田 亮輝 (いいた あきら) Iida Akiru

ダイバーノン代表。自身の性別に関する葛藤の経験から、性や多様性を学び考え共有する機会をもっと社会につくりたい。特に子どもたちへという想いで、セクシュアリティ等に関して学ぶ。東京福祉大学通信課程にて養護教諭免許取得。性の多様性（特に性別違和）や暴力の予防をテーマに、小学生から大人まで幅広く講演やワークショップを行う。ダイバーノンとは、ダイバーシティ（多様性）とインベーション（改革・新機軸）からの造語で、多様性の価値観に触れる機会や考える材料を社会に提供することを使命としている。

NPO法人
劇団サードクォーター

埼玉県さいたま市を拠点に演劇の上演、教育機関への表現指導、演劇を通して表現方法を学ぶワークショップを行う地元密着劇団。「演劇で地元を豊かにするプロジェクト」と称して、「観る（演劇上演）」「体験する（ワークショップ開催）」「次世代育成のお手伝い（幼稚園公演）」「地元貢献（地元イベント参加）」という4つの活動を行う。1990年の創立以降開催している公演は40回を超え、総勢14名の劇団員が、現代劇や朗読劇、民話劇を中心に、心を豊かにする上質な作品を上演している。